

交差点では必ず左右の安全確認! 交通事故ゼロをめざして

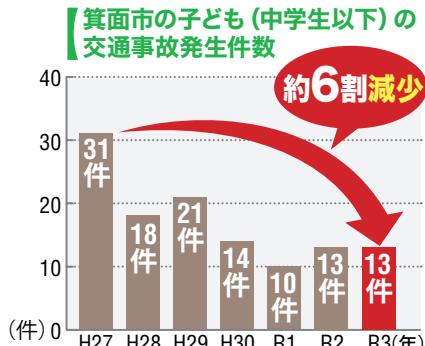
箕面の教育
間学校生活支援室 ☎724・6760 FAX 724・6010

箕面市では、子どもの交通事故ゼロをめざして、就学前から交通安全教室を実施し、交差点での左右の安全確認の大切さを伝えています。ご家庭でも、交差点では必ず左右の安全確認をするよう繰り返し伝えるなど、交通事故をなくすためのご協力をお願いします。

箕面市の子どもの交通事故は、約6割減少しています！

子ども(中学生以下)の交通事故発生件数^{*}は、全国では年々減少し、平成27年と令和2年を比べると、半数近く減少しています(2万124件→1万824件)。箕面市では近年、ほぼ横ばいで推移しているものの、平成27年と令和3年を比べると約6割減少しています。

*子どもの歩行時及び自転車乗車時(全国は自動車同乗時を含む)の交通事故発生件数です。



一方で 昨年は、依然として13件の交通事故が発生しています。

そこで…過去7年(平成27年～令和3年)の子どもの交通事故状況を分析

その結果

6割の事故が“交差点”で発生していました!

過去7年に発生した子どもの交通事故120件のうち、72件が交差点で発生していましたことが分かりました。

さらに

交差点で発生した事故の7割以上が、自転車乗車時に発生していました!

交差点で発生した事故のうち、子どもが自転車に乗っているときに発生したもののが、全体の7割以上(72件中52件)を占めました。

加えて

自転車乗車時に発生した事故の7割以上が、子どもの左右の安全確認不足が原因でした!

自転車乗車時に発生した交差点での事故のうち、子どもが十分に左右の安全確認をせずに交差点に進入したことによるものが37件で、全体の7割以上を占めました。

子どもの交通事故を防ぐためには、
自転車乗車時に、交差点で左右の安全確認をすることが何より重要です!

ご家庭でのご協力をよろしくお願いします!

自転車に乗るときは、交差点で必ず 左右の安全確認をするよう伝えてください!

交差点では、必ず左右の安全確認をするよう、お子さんに伝えてください。特に、自転車に乗るときは、交差点に近づいたらスピードを落とし、手前でしっかり止まって左右の安全確認をするよう、繰り返し伝えてください。

また、子どもの危険を予測する力を養うために、例えば、見通しの悪い交差点では車が急に出てくることがある、車の運転手がこちらに気付かないことがあるなど、なぜ危険なのかを具体的に教えてあげてください。



交差点での左右の安全確認の大切さを伝えるため 箕面市では…

全市立幼稚園・保育所、小学校で 交通安全教室を実施!*

幼い頃から交通ルールを身に付けられるよう、全市立幼稚園・保育所、小学校で交通安全教室を実施し、交差点での左右の安全確認の大切さを伝えています。小学校では、交差点のある模擬コースを実際に通行し、警察官などから直接指導を受けながら、交通ルールを学んでいます。



交通事故を再現する「スケアード・ストレート」を開催!

中学校では、プロのスタントマンが交通事故を再現する「スケアード・ストレート」自転車交通安全教室を行っています。見通しの悪い交差点での左右の安全確認不足による事故など、衝撃的なシーンを間近で見て、恐怖を体感することで、交通ルールを守る大切さを学んでいます。



*新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、交通安全教室の実施を見合わせる場合があります。

箕面市では、子どもの交通事故防止に向けて、全力で取り組みますが、交通事故をなくすためには、ご家庭での取り組みが何より大切ですので、ご協力をよろしくお願いします。